

講演・事例紹介 ⊕ 参加者による意見交換！

未来志向で新潟の異組織・異業種 連携を加速する 連続セミナー

参加
無料

オンライン
開催
(Zoom)

産業活性化と雇用の創出に向けた先進的な取り組み事例や課題について、組織・業種・属性の壁を越え、互いのニーズを理解し合い新たなビジネス創出や課題解決を目指す連続セミナーです。

セミナー
1

2022年 **12月7日(水)**

社員の働きがいや成長の背景には何があるのか？

**従業員エンゲージメントと
幸せな働き方**

講師・事例発表

小林 一木氏
株式会社ベネッセコーポレーション
ベネッセ教育総合研究所 教育研究推進室長
坂田 匠氏
株式会社サカタ製作所 代表取締役社長
堀内 大祐氏
株式会社堀内組 代表取締役社長

■コーディネーター

樋口 健
新潟大学 教育基盤機構 教学マネジメント部門 准教授
講演、事例発表、グループワーク、パネルディスカッションの多彩な形式でテーマにアプローチします。

セミナー
2

2023年 **1月17日(火)**

これから始める方から、すでに取り組みされている方まで

**ダイバーシティ推進のために
今できること**

講師・事例発表

川口 史氏
株式会社タケショー 経営推進部 部長
清水隆太郎氏
株式会社博進堂 専務取締役

■コーディネーター

新潟大学 経営戦略本部 ダイバーシティ推進センター
セミナー参加者・事例発表者を交えて小グループでの意見交換を行います。自社に合うオーダーメイドのダイバーシティ推進を一緒に考えましょう。

セミナー
3

2023年 **2月21日(火)**

“インターンシップ”のその先へ

**地域にある課題とミッションに
惹かれて集う大学生たち**

講師・事例発表

伊藤 淳司氏
NPO 法人 ETIC.
ローカルイノベーション事業部 事業部長
横山 和輝氏
株式会社プロセスル 代表取締役 CEO
桒潟 晃広氏
新潟県知事政策局地域政策課 地域づくり支援班 主任
■コーディネーター
高澤陽二郎
新潟大学 教育基盤機構 未来教育開発部門 助教
セミナー後半では、講師、参加者、実際に紹介事例に参加した大学生（予定）も一緒に意見交換を行います。

詳細は、裏面をご覧ください

▶ 参加申込方法

▶ 申込〆切：各セミナー開催日の1週間前

以下のWEBサイト内の申込フォームからお申込みください。

または下記申込書にご記入のうえ FAX で、もしくは必要事項を E-mail でお送りください。

WEBサイト ▶ <https://www.iess.niigata-u.ac.jp/detail.html?idx=338>

E-mail ▶ entry@ge.niigata-u.ac.jp FAX ▶ 025-262-6991



申込みはこちらから

▶ 参加申込書

参加セミナー ※参加希望のセミナー の□に☑をつけてく ださい	<input type="checkbox"/> 12/7 従業員エンゲージメントと幸せな働き方 <input type="checkbox"/> 1/17 ダイバーシティ推進のために今できること <input type="checkbox"/> 2/21 地域にある課題とミッションに惹かれて集う大学生たち
企業／事業所名	
所属／役職	
氏 名	
連絡先	E-mail : _____ 電話番号 : _____
セミナーで聞いてみたいこと、貴殿の事業や業務遂行上で解決したい課題などについてご記入をお願いします。	

・セミナーのスケジュール・内容は都合により変更となる場合がございます。最新情報はWEBサイトでご確認ください。
・申込〆切は各セミナー開催日の1週間前までですが、定員となり次第〆切とさせていただきます。
・複数名でお申込みの場合は、(Zoom)に入室される参加者毎にお申込みください。
・申込書に記載された個人情報は、本セミナーに関するご連絡以外の目的に使用いたしません。



【主催】新潟県 産業労働部しごと定住促進課

【事業受託】新潟大学

【協力】新潟地域連携コミュニティ

社員の働きがいや成長の背景には何があるのか？ 従業員エンゲージメントと幸せな働き方



小林 一木氏



坂田 匠氏



堀内 大祐氏

講師・事例発表

▶小林 一木氏 株式会社ベネッセコーポレーション
ベネッセ教育総合研究所 教育研究推進室長

社名の「ベネッセ」は、ラテン語でbene(よく) + esse(生きる)の造語で、英語で言えば「wellbeing」を意味している。子どもの学び・育ちだけでなく、well-beingな大人の学び・しごとにも、事業を通じて幅広く貢献している。

▶坂田 匠氏 株式会社サカタ製作所 代表取締役社長
1951年創業。金属屋根部品のメーカーとして国内トップシェアを誇る。2015年以降は、「残業ゼロ宣言」のもと、積極的なICT活用による業務の効率化、誰もが子育てに積極的に関われる社内制度を確立し、男性の育休取得率100%を達成。時代を先行した働き方改革を進め2019年にはホワイト企業アワード 最優秀賞を受賞し大きな成果を挙げている。

▶堀内 大祐氏 株式会社堀内組 代表取締役社長
1850年、信濃川の水運業として創業し、明治に入り建設業を始める。現在では公共土木工事業や建築工事、除雪業務など地域のベースを守る「ふるさとを守り人」と、住宅の新築リフォームや工場オフィスの設計施工など建物をつくる「笑顔つくり人」を2本社として地域の発展に取り組んでいる。

▶コーディネーター
樋口 健 新潟大学 教育基盤機構 教学マネジメント部門 准教授

セミナー 1

2022年
12/7 水

組織の「働き方改革」は労働時間や職場環境のことだけを指すのでしょうか。働く人にとっては、「自分が目指すキャリア・やりがいを感じる仕事」と「組織が向かう方向性」が近づき、お互いに良い関係を築くこと(エンゲージメント)も「幸せな働き方」に通じる大切な要素ではないでしょうか。これから社会に飛び出す大学生にとっても、そうした視点は仕事を選ぶ大事な判断材料となっています。

本セミナーでは、働き方の「エンゲージメントが高まる」こと背景には何があるのか、社員を抱える企業側ではどんな工夫や実践があるのか、事例を交えて学びを深めます。

グループワーク

小グループに分かれて、テーマや事例について参加者同士で意見や感想、疑問点を共有し、学びと理解を深めます。

パネルディスカッション

セミナー後半は参加者からの質問や感想をもとに、講師によるパネルディスカッションを実施し、本テーマについて様々な角度から考えます。

13:30~16:00
定員
40名

これから始める方から、すでに取り組まれている方まで ダイバーシティ推進のために今できること

セミナー 2

2023年
1/17 火

働き方や価値観の多様化等により、取り巻く環境が大きく変化する中、経営戦略として「ダイバーシティ経営」に取り組む企業が増えている一方、「何から始めればいいのか分からない」との声も多く聞かれます。

本セミナーでは、今さら聞きにくい「ダイバーシティって何だろう?」という基本的な考え方の解説や、取組事例等から理解を深めていただき、ダイバーシティを「これから始める方」から「すでに取り組まれている方」まで、できそうなことはあるか、課題へのアプローチ等、自由に意見を出し合う機会とします。

ワークショップ

セミナー参加者・事例発表者を交えて小グループでの意見交換を行います。自社に合うオーダーメイドのダイバーシティ推進を一緒に考えましょう。

講師・事例発表

▶川口 史氏 株式会社タケショー 経営推進部 部長
「文部科学省補助事業『ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)』に、新潟大学と連携し取り組んできました。成功事例や失敗事例等、ダイバーシティ推進の実践から得られた『気づき』をご紹介します。」

▶清水 隆太郎氏 株式会社博進堂 専務取締役
「一年の中で繁閑の差が激しく、高齢化も進んでいる事業環境の中で、障がい者雇用や子育て・介護支援を積極的に進めてきました。創業から100年、社員一人ひとりの自主性と個性を活かす弊社の取組をご紹介します。」

▶コーディネーター
新潟大学 経営戦略本部 ダイバーシティ推進センター



川口 史氏



清水 隆太郎氏

15:00~17:00
定員
40名

“インターンシップ”のその先へ 地域にある課題とミッションに惹かれて集う大学生たち

セミナー 3

2023年
2/21 火

企業・学生の双方にとって、採用・就職のプロセスとしてのインターンシップの重要性が増す一方、大学生が地域の企業やその課題に自分ごととして接する機会、インターンシップだけではありません。地域の「課題」「ビジョン」「人」「使命感」に惹かれ、またそれらをテーマにしたチャレンジングな取り組みに魅力を感じて、大学1・2年のうちから居住地に関係なく企業と出会っていく大学生も多く存在します。

本セミナーでは、地域に集う大学生たちの動向と、そうした場を仕掛けるNPO・企業・自治体等が作り出す有機的な「仕組み」について事例を基に理解を深めます。

ワークショップ(学生を交えた意見交換)

セミナー後半では、講師、参加者、実際に紹介事例に参加した大学生(予定)も一緒に意見交換を行います。

講師・事例発表

▶伊藤 淳司氏 NPO 法人 ETIC. ローカルイノベーション事業部 事業部長
平成9年からETIC.に参画、日本初の長期実践型インターンシップ「アントレプレナー・インターンシップ・プログラム(EIP)」の事業立ち上げに携わる。これまで500社以上の人材育成、コンサルティングに関わり、現在も全国の多様な地域・セクターのコーディネーター育成を担当。

▶横山 和輝氏 株式会社プロッセル 代表取締役 CEO
理系学生を中心とした「お互いが攻める」をコンセプトにしたProssellを運営する株式会社プロッセルを創業。J-Startup Niigataに最年少で選出。アルビレックス新潟のオフィシャルクラブパートナー。

▶樹湯 晃広氏 新潟県知事政策局地域政策課 地域づくり支援班 主任
2022年8~9月にかけて新潟県が開催した「課題解決型インターンシップ『TOGARU』」を運営。2016年より民間の有志とエリアリノベーションに取り組み、自分の暮らしと子ども達の未来づくりのため、県庁職員としてだけでなく、町内や地域など様々な領域やレイヤーを横断し活動を続ける。

▶コーディネーター
高澤 陽二郎 新潟大学 教育基盤機構 未来教育開発部門 助教



伊藤 淳司氏



横山 和輝氏



樹湯 晃広氏

13:30~16:00
定員
30名

申込・
問合せ先

新潟大学 教育基盤機構
未来教育開発部門 担当/長谷川・山田
問合せ用 E-mail : n-community@ge.niigata-u.ac.jp
TEL : 025-262-6633 FAX : 025-262-6991

【新潟地域連携コミュニティのご案内】

新潟県における若者雇用・定着、地域人材の育成に取り組む産官学が意見や情報の交換、情報共有、自主的な協働を促進するためのコミュニティ(場)を提供し、各機関同士の連携を推進します。

2020年10月設立 <https://www.iess.niigata-u.ac.jp/niigata-community/>